



# HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	雑報
Citation	法學會論集, 11(4), 132-134
Issue Date	1961-07-25
Doc URL	<a href="https://hdl.handle.net/2115/17074">https://hdl.handle.net/2115/17074</a>
Type	other
File Information	11(4)_p132-134.pdf



北海道大学法学会記事

(昭和三十六年一月—三月)

一、二月二〇日(金)

○「アメリカの学生生活」

報告者 平出慶道

二、三月二八日(土) 書評

○富田容甫「北海道農民同盟における政治的グルーピングについて——戦後日本の政治集団化過程の研究(1)——」

報告者 藪重夫

北海道大学法学部民事法研究会記事

(昭和三十五年四月—昭和三十六年三月)

一、四月二二日(金) 研究報告・最高裁判所判例研究

○共有に関する訴訟について

小山昇

○設立登記未了の会社の代表取締役として契約を締結した者の責任(昭和三十三年一〇月二四日判決 民集一二卷一四号三三二—三八頁)

塩谷雄

○弁済を詐害行為であると認めた判断が違法とされた事例(昭和三十三年九月二六日判決 民集一二卷一三号三〇二二頁)

松田昌士

二、五月六日(金) 研究報告・最高裁判所判例研究

○ボン基本法と契約の自由について

五十嵐清

○親子双方死亡後の親子関係不存在確認訴訟の許否(昭和三十三年五月一二日判決 民集一三卷五号五七六頁) 糸田省吾

○第一審の判断を経ない予備的請求と第二審の判断(昭和三十一年一〇月一四日判決 民集一二卷一四号三〇九二頁)

河上元康

三、五月二〇日(金) 学会報告・最高裁判所判例研究

○比較法学会

日本法哲学学会報告

日本法社会学会

山島正男  
浅井健男  
見井公子

○一、賃借権の譲渡と賃貸人の承諾をえる義務 二、履行不能と責に帰すべき事由の举证責任(昭和三十四年九月一七日判決 民集一三卷一一号一四一二頁)

柏木邦良

四、六月三日(金) 最高裁判所判例研究

○賃貸借の無権代理人が賃貸した土地を取得した場合の効力(昭和三十四年六月一八日判決 民集一三卷六号七七三頁)

川井健

○不法行為による損害賠償と過失相殺(昭和三十四年一月二六日判決 民集一三卷一一号一五六三頁)

一、刑事判決における過失の有無の判断と民事判決 二、慰

藉料を請求する父母の一方に過失のある場合と民法第七二二条第二項(昭和三十四年一月二六日判決 民集一三卷一一号一五七三頁)

藪重夫

○瑕疵ある登記申請に基いてなされた登記の効力(昭和三十四年七月一四日判決 民集一三卷七号一〇〇五頁) 石川恒夫

五、六月一七日(金) 最高裁判所判例研究

○婚姻無効確認の訴を提起し得べき第三者(昭和三十四年七月三

日判決 民集一三卷七号九〇五頁)

山 島 正 男

○地盤所有権の取得につき未登記のままその地盤上に植栽され

た立木の所有権と対抗要件 (昭和三五年三月一日判決 民集

一四卷三号三〇七頁)

中 川 良 延

○一、保証人の責任の限度に関する約定を欠く身元保証契約の

効力 二、身元保証ニ関スル法律第五条ノ法意 (昭和三四年

一二月二八日判決 民集一三卷一三号一六七七八頁)

浅 見 公 子

六、七月一日(金)最高裁判所判例研究

○家屋売買における売主の債務不履行の判断に違法があるとき

れた事例 (昭和三四年一月二六日判決 民集一三卷一一号

一五二六頁)

賃借土地の使用に事実上の支障がある場合と賃料支払義務

(昭和三四年二月四日判決 民集一三卷一二号一五八八頁)

五十嵐 清

○改造途中の工作物を賃借人が建物として完成させた場合の附

合の成否 (昭和三四年二月五日判決 民集一三卷一五号五一頁)

石 川 恒 夫

○真正な代表者でない者の一審における訴訟追行につき二審で

追認があつたものとされた事例 (昭和三四年八月二七日判決

民集一三卷一〇号一二九三頁)

柏 木 邦 良

七、八月二十四(水)研究報告

○西ドイツの一農村における相続の実態調査

都立大 清水 誠

八、九月九日(金)最高裁判所判例研究

○一、登記簿上所有名義を有するにすぎない者と民法第一七七

条の第三者 二、真正な不動産所有者の登記簿上の所有名義

人に対する所有権移転登記請求の許否 (昭和三四年二月一二

日判決 民集一三卷二九号九一頁)

松 田 昌 士

○共同債権者の一人に弁済受領の権限を認めない特約がある場

合にその者になされた弁済の効力 (昭和三四年六月一日判

決 民集一三卷六号七〇四頁)

糸 田 省 吾

○売渡担保に供した不動産の返還義務不履行による損害賠償

権をもつてその不動産を留置し得るか (昭和三四年九月三日

判決民集一三卷一一号一三五七頁)

河 上 元 康

九、一月一八日(金)最高裁判所判例研究

○親権者の一方に利益相反関係のある場合における代理の方法

(昭和三五年二月二五日判決 民集一四卷二七号二七九頁)

石 川 恒 夫

○一、権利が自己に属することを主張しない者に対する確認の

利益 二、券面額のある金銭債権にあたらぬ権利を目的と

する転付命令の効力 三、有限会社の持分の帰属の確認訴訟

は会社との間で必要的共同訴訟か (昭和三五年三月一日判

決 民集一四卷三三号四一八頁)

塩 谷 雄

一〇、一二月二日(金)最高裁判所判例研究

○認知の訴において父子関係の存在が証明されたと認むべき一

事例 (昭和三一年九月一三日判決 民集一〇卷九号一一三五

頁・昭和三二年六月二一判決 民集一一卷六号一一二五頁・

昭和三年二月三日判決 民集一三卷一三二〇〇九頁)

小山昇

○賃料不払を理由とする家屋賃借の解除と催告(昭和三年六月二八日判決 民集一四卷八号一五四七頁) 五十嵐 清

○占有改定による占有の取得と民法第一九二条の適用の有無(昭和三年二月一日判決 民集一四卷二二〇一六八頁)

川井 健

○民法第一一〇条の基本代理権が認められないとされた事例(昭和三年二月一九日判決 民集一四卷二二〇二五〇頁)

河上元康

一、一二月一六日(金) 修士論文中間報告

○Indiscretion に対する私生活の保護 松田昌士

○遺産分割について 糸田省吾

二、一月二〇日(金) 研究報告・最高裁判所判例研究

○フランス民法と内縁について 中川良延

○登記簿上不動産の所有名義人となつてゐる国税滞納者に対する滞納処分として右不動産を公売処分付した国が、登記の欠缺を主張するにつき正当の利益を有する第三者にあたらな

いとされた場合と公売処分の効力(昭和三年三月三十一日判決 民集一四卷四号六六三頁)

○代理、代表権限のない者のなした手形の裏書譲渡と手形法第一六条第二項(昭和三年一月一二日判決 民集一四卷一号

一頁)

河上元康

一三、二月三日(金) 研究報告・最高裁判所判例研究

○協議離婚制度について 山島正男

○財産分与の額および方法を定める時期(昭和三年二月一日判決 民集一三卷二二〇一七四頁)

○書替前の旧手形取得の際に人的抗弁事由の存在を知らなかつた者に対する悪意の抗弁の成否(昭和三年二月一日判決 民集一四卷二二〇一八四頁)

浅見 公子

一四、二月一七日(金) 研究報告・最高裁判所判例研究

○労働組合の当事者適格について 松田昌士

○敷地不法占有と家屋収去請求の相手方(昭和三年六月一七日判決 民集一四卷八号一三九六頁)

○純然たる訴訟事件につきなされた調停に代わる裁判の効力(昭和三年七月六日判決 民集一四卷九号一六五七頁)